



世界文化遺産登録決定！

めいじにほん さんぎょうかくめいいさん
明治日本の産業革命遺産

せいいてつ ・ せいこう ・ ぞうせん ・ せきたんさんぎょう
製鉄・製鋼・造船・石炭産業

おんががわすいげんち
遠賀川水源地ポンプ室

ポンプ室のなぞは、なかっぱが解決だぬん！



1

せかいいさん
世界遺産ってなあに？

世界遺産とは「世界中のみんなで大切に守ろうね！」と約束された、地球上の
すばらしい建物や自然のことだぬん。



世界遺産には3つのグループがあるんだぬん。

ひとつめは「文化遺産」。

しろうてらにんげん
これはお城やお寺などの人間がつくったものだぬん。

ふたつめは「自然遺産」。

やまうみぜつめつどうぶつすぼしょ
これは山や海、絶滅しそうな動物が住む場所などだぬん。

みつめは「複合遺産」。



まえはな
これは前に話した「文化遺産」と「自然遺産」の両方
あてはまるものなんだぬん。

中間市にある「遠賀川水源地ポンプ室」は、このひとつめの「文化遺産」です。

日本で19番目の世界遺産になりました。





めいじにほん さんぎょうかくめいさん 明治日本の産業革命遺産ってなあに？

えどじだい お めいじじだい にほん ぎじゆつ きかい
江戸時代が終わるところから明治時代にかけて、日本はヨーロッパの技術や機械
をとりいれて、あつというまに近代化を成功させたんだぬん。そのあかしとなる
しせつ たてもの きゅうしゅう やまぐち けん
施設や建物が九州や山口など8つの県にあって、それをまとめて世界遺産の
こうほ めいじにほん さんぎょうかくめいさん よ
候補として「明治日本の産業革命遺産」と呼んでいるんだぬん。

ぜんぶ しさん ばんめ
全部で23の資産が1つのグループになって、日本で19番目の「世界遺産」
になるために力をあわせて、いっしょうけんめいがんばっているんだぬん！！
そのひとつが、わたしたちの街にある「遠賀川水源地ポンプ室」だぬん。

☆産業革命にひつようなもの☆

1. せきたん てつ ふね
石炭・・・鉄や船をつくるためのエネルギー！
2. ぞうせん がいこく ぼうえき にほん うみ まも ふね
造船・・・外国との貿易や日本の海を守るための船をつくること！
3. せいてつ てつどう ふね たてもの ざいりょう てつ
製鉄・・・鉄道や船、建物の材料となる鉄をつくること！



この三つが、日本の産業革命に大きな役割を果たしたんだぬん。



さんぎょうかくめい か
産業革命に欠かせなかったこの三つのものを
ストーリーでつなぎ、産業遺産として

せうりく めざ
世界遺産の登録を目指しているんだぬん。

ぜんこく しさん ぜんぶ しさん
全国にある資産は全部で8エリア23資産！

し
みんなも知ってるところがあるかぬん？

しょうかい
なかつぱが紹介するぬん。

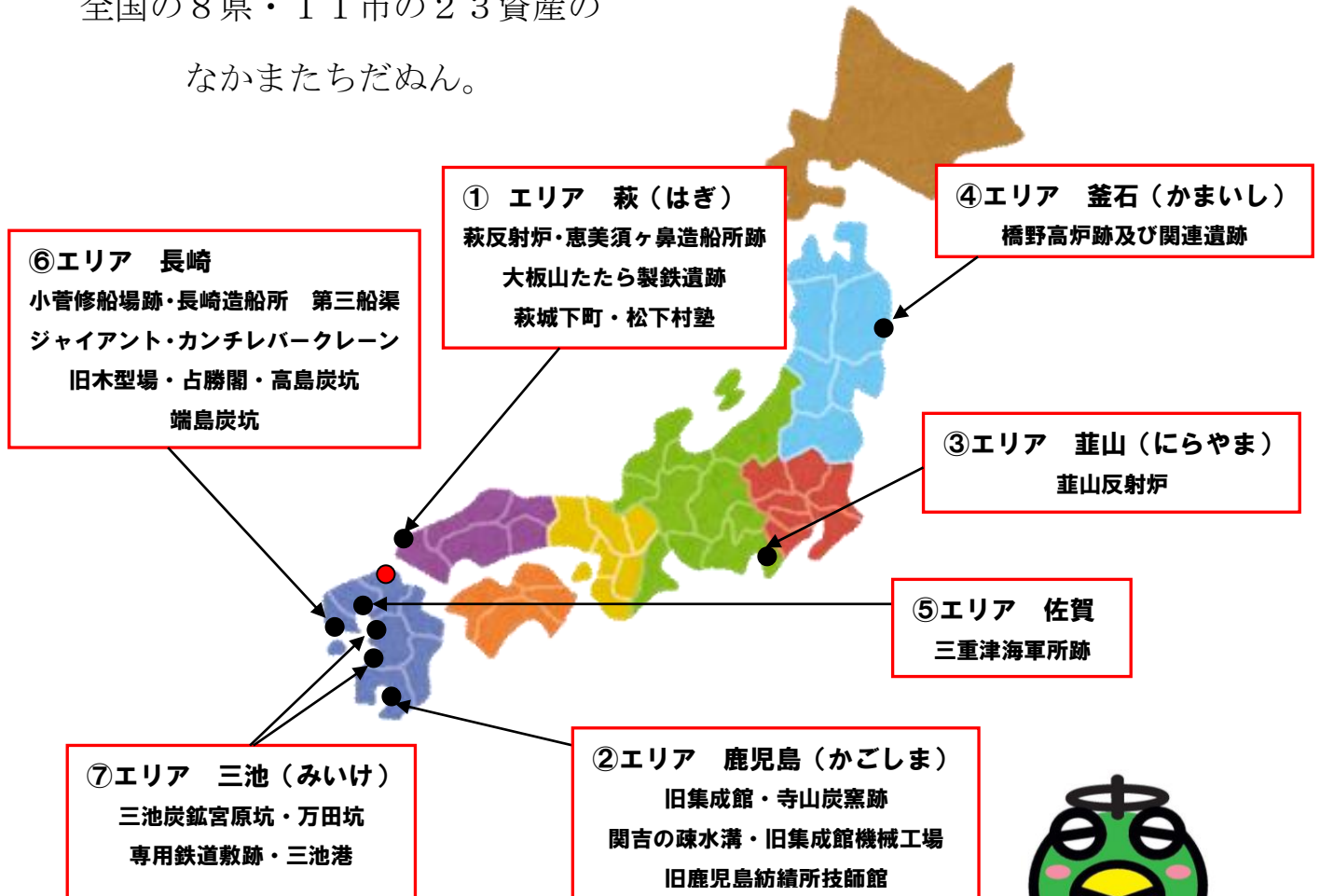


めいじにほん さんぎょうかくめい いさん
 明治日本の産業革命遺産

せいてつ せいこう ぞうせん せきたんさんぎょう
 製鐵、製鋼、造船、石炭産業

ぜんこく
 全国の8県・11市の23資産の

なかまたちだぬん。



⑧ エリア 八幡 (やはた)

やはたせいてつしょ 八幡製鐵所	きゅうほんじむしょ 旧本事務所 (北九州市八幡東区)
やはたせいてつしょ 八幡製鐵所	しゅうぜんこうじょう 修繕工場 (北九州市八幡東区)
やはたせいてつしょ 八幡製鐵所	きゅうかじこうじょう 旧鍛冶工場 (北九州市八幡東区)
やはたせいてつしょ 八幡製鐵所	おんががわすいげんち 遠賀川水源地ポンプ室 (中間市)

では、わたしたちの街の世界遺産についてくわしく教えちゃうぬん。



なかまし せかいいさん 中間市 (エリア八幡) の世界遺産はどんなもの？

やはた せかいいさん やはたせいてつしよ たてもの
八幡エリアにある世界遺産は、八幡製鐵所が持っている建物なんだぬん。

なかまし おんががわすいげんち きたきゆうしゆうし きゆうほんじむしよ しゅうぜんこうじょう
中間市には「遠賀川水源地ポンプ室」、北九州市には「旧本事務所」「修繕工場」
きゆうかじこうじょう
「旧鍛冶工場」があるんだぬん。

めいじじだい なか てつどう ふね ひつよう
明治時代の半ばから、鉄道や船がたくさん必要になってきたんだぬん。その

ざいりょう ひつよう てつ やはたせいてつしよ
材料として必要な鉄を作るために八幡製鐵所ができたんだぬん。

いっしよ せかいいさんとうろく やはた たてもの しょうかい
それでは、一緒に世界遺産登録をした八幡にある建物の紹介をするぬん。

きゆうほんじむしよ かんせい 旧本事務所 【1899年完成】

やはたせいてつしよ たてもの
八幡製鐵所のたくさんある建物のうち、どの
こうじょう
工場よりも早く作られたんだぬん。ここでは、
ちようかん てつ
製鐵所のえらい長官さんや、鉄を作っていた
ぎし かいぎ
技師さんたちが、鉄をつくるため会議をしたり
していたぬん。



きゆうかじこうじょう かんせい 旧鍛冶工場 【1900年完成】

せいてつしよ こうじょう た ひつよう ぶひん
製鐵所の工場を建てるのに必要な部品をつくる
ために、建てられた工場なんだぬん。今は、
せいてつしよ むかし れきし たいせつ しよるい
製鐵所の昔の歴史などがわかる大切な書類や
ずめん ほんかん
図面がここに保管されているんだぬん。



しゅうぜんこうじょう かんせい 修繕工場 【1900年完成】

てつ こうじょう じょうき
ドイツの鉄でつくられた工場だぬん。蒸気
きかんしゃ つ
機関車を吊り上げることができる大きなクレ
こうじょう
ーンもついているんだぬん。この工場は、今も



お仕事をつづけているんだぬん。すごいぬーん。

それでは、いよいよ中間にある「遠賀川水源地ポンプ室」のご紹介だぬん。

八幡の工場ができてから、しばらくして、日本の産業革命のためには、もっとももっとたくさんの鉄が必要になってきたんだぬん。

たくさんの鉄を作るには、それよりもっとももっとたくさんの水が必要なんだぬん。

その水を八幡製鐵所に送るために活躍しているのが「遠賀川水源地ポンプ室」！！

1910年から動きだして、100年以上たった2014年の今でも、水を送り

つづけている働きものなんだぬーん。ポンプ室のように今でも仕事をつづけてい

るたてものが世界遺産になるのはとってもめずらしいことなんだぬん！

1. 1日に送っている水の量は約12万トン！

(これは小学校の標準的な

25mプール約360杯分に

もなるんだぬん！

すごいぬーん。)

2. 三角屋根が2つくっついて、

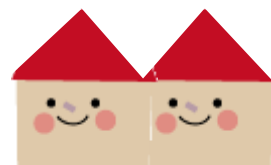
窓がかわいいおしゃれな建物

(ポンプ室の幅は22.5m、長さ38m、高さ10m。

レンガはイギリス積みという積み方で、

屋根の骨ぐみとレンガの

壁は昔のままなんだぬん。)





せかいいさん おんががわすいげんち
世界遺産の「遠賀川水源地ポンプ室」は

たからもの
みんなの宝物。

なかまし おんががわすいげんち たいせつ まも
中間市にある「遠賀川水源地ポンプ室」を大切に守っていくために、
みなさんにお約束してほしいことがあるだぬん。



1、フェンスの中には入らないこと。

ポンプ室は、今も大切なお仕事中。フェンスの中に入ってお仕事の
じゃまをしちゃいけないぬん。

フェンス越しにたくさん応援してあげようぬん。

2、決められた場所を歩くこと・きれいにしておくこと。

ポンプ室のまわりには、危ない場所もあるので決められた場所を
歩こうぬん。

そして、ゴミはちゃんと持ち帰ること！世界遺産のまわりにゴミ
なんか落ちていたらはずかしいぬん！



3、車や自転車を正しいところにとめること。

ポンプ室のまわりには車や自転車をとめる場所がないんだぬん。

見に行くときは、中間市役所前の河川敷駐車場にとめて、車にきを
つけて歩いていこうぬん。

4、さわがない、はしゃがないこと



ポンプ室のまわりには、おうちがいっぱいあって、人がたくさん住んでいるぬん。^{おお}大きな^{こえ}声を出したり、^{めい}迷わくにならないようにしようぬん。

このお約束を、^{やくそく}おうちの^{ともだち}人や^{おし}お友達にも^ほ教えてあげて欲しいぬん。

そして、みんなで「^{おんががわすいげんち}遠賀川水源地^{ポンプ室}」を^{おうえん}応援してほしいぬん！

